

サロ
ン
理
容

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	サロンワーク		2	遠山 浩史		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
理容技術理論y	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 123 時間	
	報告課題集				標準面接時数 105 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法			試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%					

指導目標

サロンにおいて必要な実践技術、接客マナーを学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	<シャンプー セット> ・ スタンドシャンプー 技術練習					
5	12	<シャンプー セット> ・ スタンドシャンプー 技術練習 ・ ブロードライ技術練習					
6	12	<シャンプー セット> ・ スタンドシャンプー 技術練習 ・ セット技術					
7	9	<カット> ・ ブランド カット ・ セニング カット					
8	6	<カット> ・ ブランド カット					
9	9	<カット> ・ ブランド カット ・ セニング カット					テスト
10	12	<カラーリング> ・ リタッチ技術 ・ カラーリンス					
11	15	<カラーリング> ・ 白髪染め技術 ・ ブリーチ技術					
12	12	<パーマ> ・ スタイル別 巻き方 技術					
1	12	<ヘアセット> ・ セット技術					
2	12	<サロン接客> ・ 接客マナー					
3	3	<サロン接客> ・ 総まとめ					テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	理容技術理論	1		遠山 浩史		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
理容技術理論	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 42 時間 標準面接時数 35 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		

指導目標	技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。 ・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。					
------	---	--	--	--	--	--

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	<理論と技術> ・用具の名称 取り扱い ・頭部の名称					
5	5	<理論と技術> ・用具の名称 取り扱い ・シャンプー理論					
6	4	<技術理論> ・シャンプー理論 ・リンス剤 ・トリートメント					中間テスト
7	3	<技術理論> ・マッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	1	<技術理論> ・基本ムーブメント					
9	3	<技術理論> ・カット理論 用具 ・カット技法					期末テスト
10	5	<技術理論> ・カット理論 技法 ・カット技法					
11	4	<技術理論> ・カット理論 技法 ・カット技法					
12	4	<技術理論> ・パーマウェーブの歴史 ・パーマウェーブ理論					中間テスト
1	4	<技術理論> ・パーマウェーブプロセス 基本					
2	4	<技術理論> ・パーマウェーブプロセス 応用					
3	2	<技術理論> ・セッティング理論					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	理容技術理論	1		遠山 浩史		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
理容技術理論	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 86 時間 標準面接時数 70 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		

指導目標
技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。 ・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	<理論と技術> ・カラーリング 取り扱い ・カラーリング 種類					
5	8	<理論と技術> ・カラーリング プロセス ・カラーリングシャンプー理論					
6	8	<技術理論> ・エステティック理論 ・マッサージ理論 ・マニキュア理論					中間テスト
7	8	<技術理論> ・ハンドマッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	2	<技術理論> ・日本髪					
9	6	<技術理論> ・カッティング理論 技法 ・カット技法					期末テスト
10	10	<技術理論> ・アップスタイル ・セット技法					
11	8	<技術理論> ・和装理論 ・着付け技法					
12	8	<技術理論> 復習 ・パーマメントウェーブの歴史 ・パーマメントウェーブ理論					中間テスト
1	8	<技術理論> 復習 ・パーマメントウェーブプロセス 基本					
2	6	<技術理論> 復習 ・パーマメントウェーブプロセス 応用					
3	6	<技術理論> 復習 ・セットイング理論					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	理容技術理論	1		遠山 浩史	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
理容技術理論		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。
・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	8	＜理論と技術 応用＞ ・カラーリング タイプ別取り扱い ・カラーリング 種類					
5	8	＜理論と技術 応用＞ ・オリジナルセット プロセス ・ブロースタイリング理論					
6	8	＜理論と技術 復習＞ ・エステティック理論 ・マッサージ理論 ・マニキュア理論					中間テスト
7	8	＜理論と技術 復習＞ ・ハンドマッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	2	＜理論と技術 復習＞ ・アイロン技術					
9	6	＜理論と技術 復習＞ ・カッティング理論 技法 ・カット技法					期末テスト
10	10	＜理論と技術 復習＞ ・アイロン技術 ・セット技法					
11	8	＜理論と技術 復習＞ ・アイロン技術 ・セット技法					
12	8	＜理論と技術 復習＞ ・パーマネントウェーブの歴史 ・パーマネントウェーブ理論					中間テスト
1	8	＜理論と技術 復習＞ ・国試試験 筆記					
2	6	＜理論と技術 復習＞ ・国試試験 筆記					
3	4	＜理論と技術 復習＞ ・国試試験 筆記					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	理容モード理論		2	田邊 祐介
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
モード理論	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 82 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合100%				

指導目標

モードの定義として、人々の求めているイメージを具体化できる知識を学ぶ。
 新たなデザインを創造できる知識を習得する。
 美の成り立ちやあり方を知り新しいデザインを創造させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	<理美容モードの定義> ・ 流行の分析					
5	10	<理美容モードの定義> ・ ファッションの定義 ・ ファッションの条件					
6	8	<理美容モードの基礎> ・ 理美容モードの基礎 知識 ・ アートとサイエンス					中間テスト
7	6	<理美容モードの基礎> ・ モードのプロセス ・ 流行の種類					
8	2	・ 流行の種類					
9	6	<イメージ> ・ 情報の整理 ・ 分類の基本					期末テスト
10	10	<ビジネスとモード> ・ ブランドについて ・ スタイルの分析					
11	8	<ビジネスとモード> ・ ヘアデザインのポイント ・ ヘアデザインのポイント 作り方					
12	8	<ビジネスとモード> ・ モード観測 分析 構成					中間テスト
1	8	<トレンドの応用> ・ マーケティング ・トレンドの必要性					
2	8	<トレンドの活用> ・トレンドの活用法 ・ 正しい発想 ものづくり					
3	2	<まとめ>					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	デザイン構成学		2	永吉 友紀	
教科書名	出版社	学習書	学習期間		
造形と色彩	日本理容美容教育センター				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年度・学期 回	評定算出方法	課題作品にて評価		
定期試験の評価割合					

指導目標
ヘアイラストレーション、ファッションイラストレーションの書き方を学ばせる。ヘアデザインについての創造的な技術を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	8	＜デザインの造形＞ ・ デザインの考え方 ・ デザインのプロポーション					
5	8	＜デザインの造形＞ ・ 美的効果					
6	8	＜デザインの造形＞ ・ 髪の高さ ・ 髪のバランス					
7	8	＜デザインの造形＞ ・ 髪の研究					
8	2	＜デザインの造形＞ ・ 頭の形の分析					
9	6	＜デザインの造形＞ ・ シンメトリーとは ・ アシンメトリーとは					
10	10	＜デザインの造形＞ ・ 頭の形の分析					
11	8	＜デザインの造形＞ ・ 頭と顔の分析					
12	8	＜形の基礎研究＞ ・ 美の要素 ・ 造形心理					
1	8	＜形の基礎研究＞ ・ 形態の心理 ・ 造形デザイン					
2	6	＜総合デザイン＞ ・ 全体のバランス					
3	4	＜総合デザイン＞ ・ プロポーション					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	デザイン色彩		2	永吉 友紀	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
造形と色彩		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 86 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標

色彩についての知識考え方を理解させる。
ヘアイラストレーション、ファッションイラストレーションの書き方を学ばせる。ヘアデザインについての創造的な技術を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	＜デザインの色彩＞ ・ 色彩の働き ・ 色の後退 膨張					
5	8	＜デザインの色彩＞ ・ 色の存在 ・ 色彩の基礎					
6	8	＜デザインの色彩＞ ・ 色の見え方 ・ 色の現れ方					
7	8	＜デザインの色彩＞ ・ 色の三属性					
8	2	＜デザインの色彩＞ ・ 色の三属性					
9	6	＜デザインの色彩＞ ・ 色名 ・ 色の表し方					テスト
10	10	＜デザインの色彩＞ ・ マンセル表色系 ・ オストワルト表色系					
11	8	＜総合デザイン＞ ・ 形と色の総合 ・ 色と季節					
12	8	＜総合デザイン＞ ・ 色相の扱い方					
1	8	＜総合デザイン＞ ・ 色調の扱い方 ・ 色の後退					
2	6	＜総合デザイン＞ ・ 色の膨張 ・ 色の収縮					
3	6	＜総合デザイン＞ ・ 色の感情表現					テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	ネイル		2	森亀 舞子		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
エステティック技術	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 96 時間 標準面接時数 105 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		

指導目標

爪の構造、働き、爪の病気などの知識を学ばせる。 ネイル技術を習得し、実践する。 検定試験。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	<爪の構造> ・ 爪のなりたち ・ 爪の名称 働き 用具について					
5	9	<爪の健康及び病気> ・ 爪の健康と病気					
6	12	<ネイルケア> ・ 爪の形成 ・ ネイルケア技術の手順					中間テスト
7	9	<ネイルアート> ・ カラーリング技術の手順 ・ ネイルデザイン					
8	9	<ネイルアート> ・ ネイルデザイン					
9	6	<ネイルケア> ・ ネイルケア技術 練習					期末テスト
10	9	<ネイルケア> ・ ファイリング ・ カラーリング					
11	6	<ネイルケア> ・ ネイルクリーン ・ カラーリング					
12	12	<ネイルケア> ・ ネイルマッサージ					中間テスト
1	6	<爪の補正> ・ シルクラップ技術の手順 練習					
2	9	<爪の補正> ・ シルクラップ技術の手順 練習					
3	6	<ネイルケア> ・ 復習					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	ネイル		2	轟 亀 舞子		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
エステティック技術	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 92 時間 標準面接時数 105 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		

指導目標

爪の構造、動き、爪の病気などの知識を学ばせる。 ネイル技術を習得し、実践する。 検定試験。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	<人工爪> ・ スカルプチュア技術の手順 ・ 用具について					
5	9	<人工爪> ・ スカルプチュア技術の手順					
6	12	<ネイルアート> ・ フラットアート					中間テスト
7	9	<ネイルアート> ・ 3Dアート 技術の手順 ・ ネイルデザイン					
8	3	<ネイルアート> ・ ネイルデザイン					
9	6	<ネイルアート> ・ 3Dアート 技術の手順					期末テスト
10	9	<ネイルアート> ・ 作品 制作					
11	6	<ネイルアート> ・ 作品 制作 ・ カラーリング					
12	8	<ネイルケア> 復習					中間テスト
1	6	<爪の補正> 復習					
2	9	<卒業制作>					
3	6	<卒業制作>					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
	メイクアップ		2	比企 恵美子			
教科書名	出版社	学習書	学習期間				
メイクアップ	日本理容美容教育センター						
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 標準面接時数	時間 時間	
定期試験	年度・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	100%						

指導目標

メイクアップの基礎理論を学ばせる。 皮膚の構造・肌質分析・色彩・化粧品の特徴を学ばせる。サロンワークのメイクアップの実践。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	＜メイクアップ 概論＞ ・ 形態学 色彩心理学 実験心理学 ・ 基本的要素					
5	10	＜メイクアップ 形態学＞ ・ 顔の構造バランス ・ 顔の立体研究					
6	8	＜メイクアップ 形態学＞ ・ 顔の立体研究 陰影 ・ 色彩心理学 配色と調和					中間テスト
7	6	＜皮膚の生理学 構造＞ ・ メイクアップ概論 まとめ ・ メイクアップの種類					
8	2	＜皮膚の生理学 構造＞ ・ 皮膚タイプによる メイクの種類					
9	6	＜メイクアップ基本テクニック＞ ・ 道具の扱い方 化粧品の知識 ・ スキンケア ・ ベースメイクアップ					期末テスト
10	10	＜メイクアップ基本テクニック＞ ・ アイメイクアップ ・ リップメイクアップ ・ ブラッシュオンメイクアップ					
11	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ メイクアップのカラーコーディネート					
12	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ バリエーション メイクアップ 表情の変化を作る					中間テスト
1	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ 和装メイクアップ 洋装メイクアップ					
2	8	＜まつ毛エクステンション＞ ・ まつ毛エクステンション 概論 ・ まつ毛エクステンション 道具の扱い方					
3	2	＜まつ毛エクステンション＞ ・ まつ毛エクステンション 装着 ・ まつ毛エクステンション テーピング					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	関係法規・制度		2	秋山 栄一		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
関係法規・制度	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 35 時間	
定期試験	年度・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		

指導目標

理容師法・美容師法および理容師・美容師に関する衛生法規についての正しい知識をまなばせる。
・保健所などの行政きかんによる指導のもとで法令を守った理容・美容を行うことの重要性を理解させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	<法制大意> ・ 社会と法期 規律					
5	5	<法制大意> ・ 衛生法規の意義 分類					
6	4	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史					中間テスト
7	3	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史					
8	1	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史 しくみ					
9	3	<美容師法> ・ 美容師法 目的 歴史 ・ 美容師法 構成 行政機関					期末テスト
10	5	<美容師法> ・ 用語の定義					
11	4	<美容師法> ・ 美容師養成施設 ・ 美容師養成施設 入所資格					
12	4	<美容師法> ・ 美容師の免許 登録 試験 ・ 管理美容師					中間テスト
1	4	<美容師法> ・ 美容所の開設 衛生措置 ・ 美容所での業務					
2	4	<美容師法> ・ 環境衛生監視員 ・ 立ち入り検査 目的					
3	1	<美容師法> ・ 違反者等に対する行政処分 ・ 違反者等に対する行政処分 種類 内容					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	関係法規・制度		2	秋山 栄一		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
関係法規・制度	日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 42 時間
	報告課題集				標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法			試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
理容師法・美容師法および理容師・美容師に関する衛生法規についての正しい知識をまなばせる。 ・保健所などの行政きかんによる指導のもとで法令を守った理容・美容を行うことの重要性を理解させる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	<理容師法> ・ 違反者等に対する行政処分					
5	5	<理容師法> ・ 違反者等に対する行政処分 種類 内容 ・ 衛生法規の意義 分類					
6	4	<理容師法> ・ 労働基準法と行政 意義 歴史					中間テスト
7	3	<関係法規> ・ 法と行政 意義 歴史					
8	1	<関係法規 復習> ・ 法と行政 意義 歴史 しくみ					
9	3	<理容師法 復習> ・ 理容師法 目的 歴史 ・ 理容師法 構成 行政機関					期末テスト
10	5	<理容師法 復習> ・ 用語の定義					
11	4	<理容師法 復習> ・ 理容師養成施設 ・ 理容師養成施設 入所資格					
12	4	<理容師法 復習> ・ 理容師の免許 登録 試験 ・ 管理理容師					中間テスト
1	4	<関係法規 復習> ・ 理容所の開設 衛生措置 ・ 理容所での業務					
2	4	<関係法規 復習> ・ 国家試験対策					
3	2	<関係法規 復習> ・ 国家試験対策					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	文化論	1		永吉 友紀
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
文化論	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%			

指導目標
理容・美容文化の歴史、髪型・服飾の時代ごとの移り変わりについて学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	<理美容文化史> * 日本の理美容業の歴史 ・理美容業の始まり ・近代～現代の理美容業 <理美容文化史> * 日本の理美容業の歴史 ・理美容業の始まり					
5	8	<理美容文化史> * 日本の理美容教の変化 ・古代の理容美容 ・中世の理容美容					
6	8	<理美容文化史> * 日本の理美容教の変化 ・近世の理容美容 ・近代の理容美容					中間テスト
7	8	<理美容文化史> ・現代の理容美容 * 西洋の理美容教の変化 ・古代の理容美容					
8	2	<理美容文化史> * 西洋の理美容教の変化 ・古代の理容美容					
9	6	<理美容文化史> * 西洋の理美容教の変化 ・近代の理容美容 ・現代の理容美容					期末テスト
10	10	<理美容文化史> * 流行の特色と理容美容 ・流行の意味 ・流行の特色					

(繼續用紙)

所属		学科		コース		学年・年次	1年
----	--	----	--	-----	--	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・縄文 弥生 古墳時代 ・飛鳥 奈良 平安時代・鎌倉時代～江戸時代					
12	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・明治 大正 昭和時代前期					
1	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・昭和時代後期					中間テスト
2	6	<服飾文化史> * 洋服の歴史 ・1930年代～1980年以降					
3	4	<服飾文化史> * 礼装の種類 和装 洋装					
							学年末テスト

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	保健		2	島田 理絵		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
保健		日本理容美容教育センター				

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 82 時間 標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標					
理容師・美容師が安全で効果的な施術を行うために、「美と健康」に関する専門的な知識を学ばせる。 ・頭部。頭部および頭部を中心に人体の構造と機能について正しい知識を身につける。・皮膚、毛髪等の構造と機能を学ばせる。					

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 頭部 髪部 顔部 ・ 骨格器					
5	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 骨の種類 構造 働き					
6	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 筋系統 種類 特徴 ・ 筋系統 働き					中間テスト
7	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 筋系統 働き ・ 表情筋					
8	2	＜人体の構造 機能＞ ・ 神経系 働き					
9	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 神経系 働き ・ 中枢神経 働き					期末テスト
10	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 感覚器系 働き ・ 血液 循環器 働き					
11	10	＜人体の構造 機能＞ ・ 血液 循環器 働き ・ リンパ管系 働き					
12	8	＜人体の構造 機能＞ ・ リンパ管系 働き ・ 呼吸器系 働き					中間テスト
1	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 呼吸器系 働き ・ 気道の働き					
2	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 消化器 働き ＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の働き					
3	4	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の働き					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	保健		2	島田 理絵
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
保健	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 86 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%			

指導目標

理容師・美容師が安全で効果的な施術を行うために、「美と健康」に関する専門的な知識を学ばせる。
・頭部。頭部および頸部を中心に人体の構造と機能について正しい知識を身につける。・皮膚、毛髪等の構造と機能を学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 毛 脂腺 汗腺 働き ・ 爪の 働き					
5	10	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の血管 種類 構造 働き ・ 皮膚のリンパ管 働き					
6	8	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の呼吸器系統 種類 特徴 ・ 皮膚の再生作用					中間テスト
7	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚と栄養 ・ 皮膚の保護 手入れ					
8	2	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚疾患の原因					
9	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚疾患の原因 種類 ・ 分泌異常					期末テスト
10	10	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 感覚器系 働き ・ 血液 循環器 働き					
11	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 血液 循環器 働き ・ リンパ管系 働き					
12	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ＜皮膚の構造 機能 復習＞					中間テスト
1	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ＜皮膚の構造 機能 復習＞					
2	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 国家試験問題 ＜皮膚の構造 機能＞ ・ 国家試験問題					
3	6	・ 国家試験問題					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	実習	5		遠山 浩史
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
理容実習	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 632 時間 標準面接時数 490 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	55	＜実習総論＞ ・ 用具の 名称 はたらき 機能 ・ 扱い方基本練習 カット(プラントカット)					
5	67	＜基本実習＞ ・ ワインディング (上巻き 下巻き) ・ コームの使い方 ブロッキング					
6	68	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス)					中間テスト
7	55	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス)					
8	17	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス)					
9	36	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス) ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス)					期末テスト
10	71	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス)					
11	54	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス)					
12	68	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス Cライン)					中間テスト
1	54	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス Cライン) ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス)					
2	57	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス Cライン)					
3	30	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス Cライン)					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	実習	5		遠山 浩史
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
理容実習	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 420 時間 標準面接時数 490 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	36	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン) ・ カット(プラントカット)					
5	45	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン) ・ セット技術					
6	44	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン) ・ セット技術					中間テスト
7	33	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ セット技術					
8	13	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス)					
9	29	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン) ・ セット技術					期末テスト
10	45	<基本実習> ・ セット技術 ・ ワインディング (オールパーパス Oライン)					
11	33	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン)					
12	44	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン)					中間テスト
1	36	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス Oライン) ・ セット技術					
2	37	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					
3	20	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ セット技術					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	実習	5		遠山 浩史		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
理容実習	日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 530 時間 標準面接時数 455 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	

指導目標	顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。				
------	-------------------------------------	--	--	--	--

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	44	<基本実習> ・ シェービング ・ カット					
5	58	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					
6	56	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					中間テスト
7	44	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					
8	20	<基本実習> ・ カット セット技術					
9	38	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					期末テスト
10	60	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					
11	42	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					
12	56	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					中間テスト
1	40	<基本実習> ・ シェービング ・ カット セット技術					
2	50	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス Cライン)					
3	22	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス Cライン) ・ セット技術					学年末テスト

美容

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者		
	サロンワーク		2	田邊 ・ 大川		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
美容技術理論ⅴ		日本理容美容教育センター				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 123 時間 標準面接時数 105 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	100%					

指導目標						
サロンにおいて必要な実践施術、接客マナーを学ばせる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	＜着付け＞ ＜接客マナー＞ ・着付け技術 理論 ・目的 礼装の種類 用具 小物種類					
5	12	＜着付け＞ ＜接客マナー＞ ・着付け実技 肌着 襦袢 ・着付け名称					
6	12	＜着付け＞ ・着付け実技 浴衣 ・着物たたみ方					
7	9	＜着付け＞ ・着付け実技 帯 ・帯の名称 種類					
8	6	＜カラーリング＞ ・カラーリング技術 実技					
9	9	＜着付け＞ ・着付け実技（小紋） 帯結び（お太鼓） ・着付け実技（留袖） 帯結び（お太鼓）					
10	12	＜エステ＞ ・エステ技術 理論 ・エステ技術 手順					テスト
11	15	＜カラーリング＞ ・カラーリング技術 実技					
12	12	＜エステ＞ ・エステ技術 実技					
1	12	＜着付け＞ ・着付け実技 男性礼装					
2	12	＜カラーリング＞ ・カラーリング技術 実技					
3	3	＜サロン技術＞ ・総まとめ					テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	美容モード理論		2	田邊 祐介		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
モード理論		日本理容美容教育センター				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	標準面接時数 70 時間	
定期試験	年間・学期 回	評価割合	100%	定期試験の評価割合	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	

指導目標

モードの定義として、人々の求めているイメージを具体化できる知識を学ぶ。
 新たなデザインを創造できる知識を習得する。
 美の成り立ちやあり方を知り新しいデザインを創造させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	6	<理美容モードの定義> ・ 流行の分析					
5	10	<理美容モードの定義> ・ ファッションの定義 ・ ファッションの条件					
6	8	<理美容モードの基礎> ・ 理美容モードの基礎 知識 ・ アートとサイエンス					中間テスト
7	6	<理美容モードの基礎> ・ モードのプロセス ・ 流行の種類					
8	2	・ 流行の種類					
9	6	<イメージ> ・ 情報の整理 ・ 分類の基本					期末テスト
10	10	<ビジネスとモード> ・ ブランドについて ・ スタイルの分析					
11	8	<ビジネスとモード> ・ ヘアデザインのポイント ・ ヘアデザインのポイント 作り方					
12	8	<ビジネスとモード> ・ モード観測 分析 構成					中間テスト
1	8	<トレンドの応用> ・ マーケティング ・トレンドの必要性					
2	8	<トレンドの活用> ・トレンドの活用法 ・ 正しい発想 ものづくり					
3	2	<まとめ>					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	デザイン構成学		2	永吉 友紀	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
造形と色彩		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 回	評定算出方法	課題作品にて評価		
定期試験の評価割合					

指導目標

ヘアイラストレーション、ファッションイラストレーションの書き方を学ばせる。ヘアデザインについての創造的な技術を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	＜デザインの造形＞ ・ デザインの考え方 ・ デザインのプロポーション					
5	8	＜デザインの造形＞ ・ 美的効果					
6	8	＜デザインの造形＞ ・ 髪の高さ ・ 髪のバランス					
7	8	＜デザインの造形＞ ・ 髪の研究					
8	2	＜デザインの造形＞ ・ 頭の形の分析					
9	6	＜デザインの造形＞ ・ シンメトリーとは ・ アシンメトリーとは					
10	10	＜デザインの造形＞ ・ 頭の形の分析					
11	8	＜デザインの造形＞ ・ 頭と顔の分析					
12	8	＜形の基礎研究＞ ・ 美の要素 ・ 造形心理					
1	8	＜形の基礎研究＞ ・ 形態の心理 ・ 造形デザイン					
2	6	＜総合デザイン＞ ・ 全体のバランス					
3	4	＜総合デザイン＞ ・ プロポーション					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	デザイン色彩		2	永吉 友紀		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
造形と色彩		日本理容美容教育センター				

レポートの種類	一般レポート	選択レポート	面接時数	全実施時間数 86 時間
	報告課題集			標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法		試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。
定期試験の評価割合100%				

指導目標

色彩についての知識考え方を理解させる。
ヘアイラストレーション、ファッションイラストレーションの書き方を学ばせる。ヘアデザインについての創造的な技術を身につける。

月	指導回数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	＜デザインの色＞ ・ 色彩の働き ・ 色の後退 膨張					
5	8	＜デザインの色＞ ・ 色の存在 ・ 色彩の基礎					
6	8	＜デザインの色＞ ・ 色の見え方 ・ 色の現れ方					
7	8	＜デザインの色＞ ・ 色の三属性					
8	2	＜デザインの色＞ ・ 色の三属性					
9	6	＜デザインの色＞ ・ 色名 ・ 色の表し方					
10	10	＜デザインの色＞ ・ マンセル表色系 ・ オストワルト表色系					
11	8	＜総合デザイン＞ ・ 形と色の総合 ・ 色と季節					
12	8	＜総合デザイン＞ ・ 色相の扱い方					
1	8	＜総合デザイン＞ ・ 色調の扱い方 ・ 色の後退					
2	6	＜総合デザイン＞ ・ 色の膨張 ・ 色の収縮					
3	6	＜総合デザイン＞ ・ 色の感情表現					

テスト

テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	ネイル		2	轟 亀 舞子		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
エステティック技術	日本理容美容教育センター					
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 96 時間 標準面接時数 105 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評価割合	100%	試験成績	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	

指導目標

爪の構造、働き、爪の病気などの知識を学ばせる。 ネイル技術を習得し、実践する。 検定試験。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	＜爪の構造＞ ・ 爪のなりたち ・ 爪の名称 働き 用具について					
5	9	＜爪の健康及び病気＞ ・ 爪の健康と病気					
6	12	＜ネイルケア＞ ・ 爪の形成 ・ ネイルケア技術の手順					中間テスト
7	9	＜ネイルアート＞ ・ カラーリング技術の手順 ・ ネイルデザイン					
8	3	＜ネイルアート＞ ・ ネイルデザイン					
9	6	＜ネイルケア＞ ・ ネイルケア技術 練習					期末テスト
10	9	＜ネイルケア＞ ・ ファイリング ・ カラーリング					
11	6	＜ネイルケア＞ ・ ネイルクリーン ・ カラーリング					
12	12	＜ネイルケア＞ ・ ネイルマッサージ					中間テスト
1	6	＜爪の補正＞ ・ シルクラップ技術の手順 練習					
2	9	＜爪の補正＞ ・ シルクラップ技術の手順 練習					
3	6	＜ネイルケア＞ ・ 復習					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	ネイル		2	霧 亀 舞 子	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
エステティック技術		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 92 時間 標準面接時数 105 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
爪の構造、働き、爪の病気などの知識を学ばせる。 ネイル技術を習得し、実践する。 検定試験。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	9	<人工爪> ・ スカルプチュア技術の手順 ・ 用具について					中間テスト
5	9	<人工爪> ・ スカルプチュア技術の手順					
6	12	<ネイルアート> ・ フラットアート					
7	9	<ネイルアート> ・ 3Dアート 技術の手順 ・ ネイルデザイン					期末テスト
8	3	<ネイルアート> ・ ネイルデザイン					
9	6	<ネイルアート> ・ 3Dアート 技術の手順					
10	9	<ネイルアート> ・ 作品 制作					中間テスト
11	6	<ネイルアート> ・ 作品 制作 ・ カラーリング					
12	8	<ネイルケア> 復習					
1	6	<爪の補正> 復習					学年末テスト
2	9	<卒業制作>					
3	6	<卒業制作>					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	メイクアップ		2	比企 恵美子		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
メイクアップ	日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 82 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%			

指導目標					
メイクアップの基礎理論を学ばせる。 皮膚の構造・肌質分析・色彩・化粧品の特徴を学ばせる。サロンワークのメイクアップの実践。					

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	＜メイクアップ 概論＞ ・ 形態学 色彩心理学 実験心理学 ・ 基本的要素					
5	10	＜メイクアップ 形態学＞ ・ 顔の構造バランス ・ 顔の立体研究					
6	8	＜メイクアップ 形態学＞ ・ 顔の立体研究 陰影 ・ 色彩心理学 配色と調和					中間テスト
7	6	＜皮膚の生理学 構造＞ ・ メイクアップ概論 まとめ ・ メイクアップの種類					
8	2	＜皮膚の生理学 構造＞ ・ 皮膚タイプによる メイクの種類					
9	6	＜メイクアップ基本テクニック＞ ・ 道具の扱い方 化粧品の知識 ・ スキンケア ・ ベースメイクアップ					期末テスト
10	10	＜メイクアップ基本テクニック＞ ・ アイメイクアップ ・ リップメイクアップ ・ ブラッシュオンメイクアップ					
11	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ メイクアップのカラーコーディネーション					
12	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ バリエーション メイクアップ 表情の変化を作る					中間テスト
1	8	＜メイクアップバリエーションテクニック＞ ・ 和装メイクアップ 洋装メイクアップ					
2	8	＜まつ毛エクステンション＞ ・ まつ毛エクステンション 概論 ・ まつ毛エクステンション 道具の扱い方					
3	2	＜まつ毛エクステンション＞ ・ まつ毛エクステンション 装着 ・ まつ毛エクステンション テーピング					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者		
	衛生管理		2	島田 理絵		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
衛生管理		日本理容美容教育センター				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 42 時間 標準面接時数 35 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	100%					

指導目標						
公衆衛生・環境衛生と理容・美容の関連を学ばせる。 ・注意すべき感染症・衛生措置、消毒の意義を理解させる。・具体的な消毒法を学ばせる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	<感染症> ・ 美容と感染症 (3)					
5	4	<衛生管理技術> ・ 消毒法の概論 (1)					
6	4	<衛生管理技術> ・ 消毒法の概論 (2)					中間テスト
7	4	<衛生管理技術> ・ 消毒法の概論 (3)					
8	1	<衛生管理技術> ・ 消毒法の計算法					
9	3	<衛生管理技術> ・ 消毒法の計算法					期末テスト
10	5	<環境衛生 復習>					
11	4	<環境衛生 復習>					
12	4	<環境衛生 復習>					中間テスト
1	4	<感染症 復習> ・ 国家試験問題					
2	3	<感染症 復習> ・ 国家試験問題					
3	2	<感染症 復習> ・ 国家試験問題					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
	関係法規・制度		2	秋山 栄一			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
関係法規・制度		日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 41 時間
	報告課題集				標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法			
定期試験の評価割合	100%				

指導目標							
理容師法・美容師法および理容師・美容師に関する衛生法規についての正しい知識をまなばせる。 ・保健所などの行政きかんによる指導のもとで法令を守った理容・美容を行うことの重要性を理解させる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	<法制大意> ・ 社会と法期 規律					
5	5	<法制大意> ・ 衛生法規の意義 分類					
6	4	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史					中間テスト
7	3	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史					
8	1	<衛生行政> ・ 法と行政 意義 歴史 しくみ					
9	3	<美容師法> ・ 美容師法 目的 歴史 ・ 美容師法 構成 行政機関					期末テスト
10	5	<美容師法> ・ 用語の定義					
11	4	<美容師法> ・ 美容師養成施設 ・ 美容師養成施設 入所資格					
12	4	<美容師法> ・ 美容師の免許 登録 試験 ・ 管理美容師					中間テスト
1	4	<美容師法> ・ 美容所の開設 衛生措置 ・ 美容所での業務					
2	4	<美容師法> ・ 環境衛生監視員 ・ 立ち入り検査 目的					
3	1	<美容師法> ・ 違反者等に対する行政処分 ・ 違反者等に対する行政処分 種類 内容					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	関係法規・制度		2	秋山 栄一	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
関係法規・制度		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
理容師法・美容師法および理容師・美容師に関する衛生法規についての正しい知識をまなばせる。 ・保健所などの行政きかんによる指導のもとで法令を守った理容・美容を行うことの重要性を理解させる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	<美容師法> ・ 違反者等に対する行政処分					
5	5	<美容師法> ・ 違反者等に対する行政処分 種類 内容 ・ 衛生法規の意義 分類					
6	4	<美容師法> ・ 労働基準法と行政 意義 歴史					中間テスト
7	3	<関係法規> ・ 法と行政 意義 歴史					
8	1	<関係法規 復習> ・ 法と行政 意義 歴史 しくみ					
9	3	<美容師法 復習> ・ 美容師法 目的 歴史 ・ 美容師法 構成 行政機関					期末テスト
10	5	<美容師法 復習> ・ 用語の定義					
11	4	<美容師法 復習> ・ 美容師養成施設 ・ 美容師養成施設 入所資格					
12	4	<美容師法 復習> ・ 美容師の免許 登録 試験 ・ 管理美容師					中間テスト
1	4	<関係法規 復習> ・ 美容所の開設 衛生措置 ・ 美容所での業務					
2	4	<関係法規 復習> ・ 国家試験対策					
3	1	<関係法規 復習> ・ 国家試験対策					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	美容技術理論	1		金子 宗平	
教科書名	出版社	学習書	学習期間		
美容技術理論	日本理容美容教育センター				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 42 時間 標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。 ・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	<理論と技術> ・用具の名称 取り扱い ・頭部の名称					
5	5	<理論と技術> ・用具の名称 取り扱い ・シャンプー理論					
6	4	<技術理論> ・シャンプー理論 ・リンス剤 ・トリートメント					中間テスト
7	3	<技術理論> ・マッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	1	<技術理論> ・基本ムーブメント					
9	3	<技術理論> ・カット理論 用具 ・カット技法					期末テスト
10	5	<技術理論> ・カット理論 技法 ・カット技法					
11	4	<技術理論> ・カット理論 技法 ・カット技法					
12	4	<技術理論> ・パーマメントウェーブの歴史 ・パーマメントウェーブ理論					中間テスト
1	4	<技術理論> ・パーマメントウェーブプロセス 基本					
2	4	<技術理論> ・パーマメントウェーブプロセス 応用					
3	2	<技術理論> ・セッティング理論					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2 年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	美容技術理論	1		田邊 祐介	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
美容技術理論		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 86 時間 標準面接時数 70. 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。 ・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	<理論と技術> ・カラーリング 取り扱い ・カラーリング 種類					
5	8	<理論と技術> ・カラーリング プロセス ・カラーリングシャンプー理論					
6	8	<技術理論> ・エステティック理論 ・マッサージ理論 ・マニキュア理論					中間テスト
7	8	<技術理論> ・ハンドマッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	2	<技術理論> ・日本髪					
9	6	<技術理論> ・カッティング理論 技法 ・カット技法					期末テスト
10	10	<技術理論> ・アップスタイル ・セット技法					
11	8	<技術理論> ・和装理論 ・着付け技法					
12	8	<技術理論> 復習 ・パーマネントウェーブの歴史 ・パーマネントウェーブ理論					中間テスト
1	8	<技術理論> 復習 ・パーマネントウェーブプロセス 基本					
2	6	<技術理論> 復習 ・パーマネントウェーブプロセス 応用					
3	6	<技術理論> 復習 ・セッティング理論					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生美容コース	学 年・年 次	3 年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	美容技術理論	1		佐古谷 莉乃	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
美容技術理論		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
	報告課題集				
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

技術の理論的根拠を理解し技術の習得を容易にさせる。
・用具類の操作・管理方法、技術を衛生的、能率的に行うための理論を理解させる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	<理論と技術 応用 > ・カラーリング タイプ別取り扱い ・カラーリング 種類					
5	8	<理論と技術 応用 > ・オリジナルセット プロセス ・ブロースタイリング理論					
6	8	<理論と技術 復習 > ・エステティック理論 ・マッサージ理論 ・マニキュア理論					中間テスト
7	8	<理論と技術 復習 > ・ハンドマッサージ理論 ・基本ムーブメント					
8	2	<理論と技術 復習 > ・日本髪					
9	6	<理論と技術 復習 > ・カット理論 技法 ・カット技法					期末テスト
10	10	<理論と技術 復習 > ・アップスタイル ・セット技法					
11	8	<理論と技術 復習 > ・和装理論 ・着付け技法					
12	8	<理論と技術 復習 > ・パーマネントウェーブの歴史 ・パーマネントウェーブ理論					中間テスト
1	8	<理論と技術 復習 > ・国試試験 筆記					
2	6	<理論と技術 復習 > ・国試試験 筆記					
3	4	<理論と技術 復習 > ・国試試験 筆記					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	実習	5		金子宗平	大川 康代	佐古谷 莉乃
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
美容実習	日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 632 時間 標準面接時数 490 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合 100%				

指導目標
顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	61	＜実習総論＞ ・ 用具の 名称 はたらき 機能 ・ 扱い方基本練習 カット(プラントカット)					
5	75	＜基本実習＞ ・ ワインディング (上巻き 下巻き) ・ コームの使い方 ブロッキング					
6	76	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス)					中間テスト
7	61	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス)					
8	21	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス)					
9	40	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス)					期末テスト
10	79	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					
11	64	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					
12	76	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					中間テスト
1	62	＜基本実習＞ ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス)					
2	65	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					
3	34	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 新課題)					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
	実習	5		金子宗平 大川康代	
教科書名	出版社	学習書	学習期間		
美容実習	日本理容美容教育センター				

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 420 時間 標準面接時数 490 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%			

指導目標
顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	36	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ カット（ブラントカット）					
5	45	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ オールウェーブセッティング					
6	44	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ オールウェーブセッティング					中間テスト
7	33	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング（ブラッシング シャンプー リンス） ・ オールウェーブセッティング					
8	13	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス）					
9	29	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ オールウェーブセッティング					期末テスト
10	45	＜基本実習＞ ・ オールウェーブセッティング ・ ワインディング（オールパーパス 新課題）					
11	38	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題）					
12	44	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題）					中間テスト
1	36	＜基本実習＞ ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ オールウェーブセッティング					
2	37	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング（ブラッシング シャンプー リンス） ・ ワインディング（オールパーパス 新課題）					
3	20	＜基本実習＞ ・ シャンプーイング（ブラッシング シャンプー リンス） ・ ワインディング（オールパーパス 新課題） ・ オールウェーブセッティング					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
	実習	5		田邊祐介 金子宗平 大川康代		
教科書名	出版社	学習書	学習期間			
美容実習	日本理容美容教育センター					

レポートの種類	一般レポート	選択レポート		面接時数	全実施時間数 530 時間
	報告課題集				標準面接時数 455 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法			
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

顧客の要望に応じた技術の提供ができるよう、基本技術を総合的に学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	44	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ カット(レイヤー)					
5	58	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ オールウェーブセッティング					
6	56	<基本実習> ・ ワインディング (オールパーパス 新課題) ・ オールウェーブセッティング					中間テスト
7	44	<基本実習> ・ カット(レイヤー) ・ オールウェーブセッティング ・ ワインディング (新課題)					
8	20	<基本実習> ・ カット(レイヤー)					
9	38	<基本実習> ・ ワインディング (新課題) ・ カット(レイヤー) ・ オールウェーブセッティング					期末テスト
10	60	<基本実習> ・ オールウェーブセッティング ・ カット(レイヤー)					
11	42	<基本実習> ・ カット(レイヤー) ・ オールウェーブセッティング					
12	56	<基本実習> ・ ワインディング (新課題) ・ オールウェーブセッティング					中間テスト
1	40	<基本実習> ・ ワインディング (新課題) ・ オールウェーブセッティング ・ カット(レイヤー)					
2	50	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 、オリジナル)					
3	22	<基本実習> ・ シャンプーイング (ブラッシング シャンプー リンス) ・ ワインディング (オールパーパス 、オリジナル) ・ セット技術					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生美容コース	学 年・年 次	1 年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
	文化論	1		永吉 友紀	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
文化論		日本理容美容教育センター			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート		面接時数	全実施時間数 84 時間 標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

理容・美容文化の歴史、髪型・服飾の時代ごとの移り変わりについて学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	8	<理美容文化史> * 日本の理美容業の歴史 ・理美容業の始まり ・近代～現代の理美容業 <理美容文化史> * 日本の理美容業の歴史 ・理美容業の始まり					
5	8	<理美容文化史> * 日本の理美容教の変化 ・古代の理容美容 ・中世の理容美容					
6	8	<理美容文化史> * 日本の理美容教の変化 ・近世の理容美容 ・近代の理容美容					中間テスト
7	8	<理美容文化史> ・現代の理容美容 * 西洋の理美容教の変化 ・古代の理容美容					
8	2	<理美容文化史> * 西洋の理美容教の変化 ・古代の理容美容					
9	6	<理美容文化史> * 西洋の理美容教の変化 ・近代の理容美容 ・現代の理容美容					期末テスト
10	10	<理美容文化史> * 流行の特色と理容美容 ・流行の意味 ・流行の特色					

所属		学科		コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	--	----	--	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
	文化論			

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・縄文 弥生 古墳時代 ・飛鳥 奈良 平安時代・鎌倉時代～江戸時代					
12	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・明治 大正 昭和時代前期					
1	8	<服飾文化史> * 日本の服装の歴史 ・昭和時代後期					中間テスト
2	6	<服飾文化史> * 洋服の歴史 ・1930年代～1980年以降					
3	4	<服飾文化史> * 礼装の種類 和装 洋装					
							学年末テスト

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
	保健		2	島田 理絵
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
保健	日本理容美容教育センター			

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	面接時数	全実施時間数 82 時間 標準面接時数 35 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。	
定期試験の評価割合	100%			

指導目標

理容師・美容師が安全で効果的な施術を行うために、「美と健康」に関する専門的な知識を学ばせる。
・頭部。顔部および頸部を中心に人体の構造と機能について正しい知識を身につける。・皮膚、毛髪等の構造と機能を学ばせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 頭部 髪部 顔部 ・ 骨格器					
5	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 骨の種類 構造 働き					
6	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 筋系統 種類 特徴 ・ 筋系統 働き					中間テスト
7	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 筋系統 働き ・ 表情筋					
8	2	＜人体の構造 機能＞ ・ 神経系 働き					
9	6	＜人体の構造 機能＞ ・ 神経系 働き ・ 中枢神経 働き					期末テスト
10	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 感覚器系 働き ・ 血液 循環器 働き					
11	10	＜人体の構造 機能＞ ・ 血液 循環器 働き ・ リンパ管系 働き					
12	8	＜人体の構造 機能＞ ・ リンパ管系 働き ・ 呼吸器系 働き					中間テスト
1	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 呼吸器系 働き ・ 気道の働き					
2	8	＜人体の構造 機能＞ ・ 消化器 働き ＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の働き					
3	4	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の働き					学年末テスト

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
	保健		2	島田 理絵	
教科書名	出版社	学習書	学習期間		
保健	日本理容美容教育センター				

レポートの種類	一般レポート	選択レポート	面接時数	全実施時間数 86 時間
	報告課題集			標準面接時数 70 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法		試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。
定期試験の評価割合	100%			

指導目標					
理容師・美容師が安全で効果的な施術を行うために、「美と健康」に関する専門的な知識を学ばせる。 ・頭部。顔部および頸部を中心に人体の構造と機能について正しい知識を身につける。・皮膚、毛髪等の構造と機能を学ばせる。					

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 毛 脂腺 汗腺 働き ・ 爪の 働き					
5	10	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の血管 種類 構造 働き ・ 皮膚のリンパ管 働き					
6	8	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚の呼吸器系統 種類 特徴 ・ 皮膚の再生作用					中間テスト
7	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚と栄養 ・ 皮膚の保護 手入れ					
8	2	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚疾患の原因					
9	6	＜皮膚の構造 機能＞ ・ 皮膚疾患の原因 種類 ・ 分泌異常					期末テスト
10	10	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 感覚器系 働き ・ 血液 循環器 働き					
11	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 血液 循環器 働き ・ リンパ管系 働き					
12	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ＜皮膚の構造 機能 復習＞					中間テスト
1	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ＜皮膚の構造 機能 復習＞					
2	8	＜人体の構造 機能 復習＞ ・ 国家試験問題 ＜皮膚の構造 機能＞ ・ 国家試験問題					
3	6	・ 国家試験問題					学年末テスト

指定科目
美容

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
教科	科目	単位数	標準単位数	担当者			
国語	現代の国語	2	2	松永 みゆき			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編現代の国語		東京書籍	新編現代の国語	通年			
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②④⑥⑩⑫	面接時数	全実施時間数 38時間 標準面接時数 2時間		
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	100%						

指導目標

人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

- ①文章を、読み解く力を身につける。
- ②思考力、判断力、表現力を育てる。
- ③他者とのコミュニケーション能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・ルリボシカミキリの青					
5	3	・未来をつくる想像力 ・気になるニュースについて話そう	1	⑫	5月上旬		
6	4	・気になるニュースについて話そう ・わかりやすい説明をしよう	2	①	6月上旬		
7	2	・無彩の色	3	②	7月上旬		
8	1	・鍋洗いの日々					
9	3	・鍋洗いの日々 ・森で染める人	4	④	9月上旬		
10	4	・美しさの発見 ・りんごのほっぺ					
11	4	・真の自立とは					
12	3	・真の自立とは ・不思議な拍手	5	⑥	12月上旬		
1	4	・不思議な拍手 ・手紙、メールの書き方 ・履歴書の書き方	6	⑪	1月下旬		

(継続用紙)

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生美容コース	学 年・年 次	
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	--

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
国語	現代の国語	2	2	松永 みゆき

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
2	4	・履歴書の書き方					
3	3	・履歴書の書き方					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
国語	言語文化	2	2	松永 みゆき	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
新編言語文化		東京書籍	新編言語文化	通年	

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①③⑥⑭⑰⑱	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標					
人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。					
①自国の言語文化の理解を深める。					
②思考力、判断力、表現力を育てる。					
③自分の考えを伝える能力を身につける。					

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・とんかつ					
5	3	・羅生門	1	①	5月上旬		
6	4	・雪の深さを ・「美しい」ということ	2	③	6月上旬		
7	2	・訓読の基本	3	⑥	7月上旬		
8	1	・故事成語					
9	3	・故事成語 ・雨瀟りのうた	4	⑭	9月中旬		
10	4	・雨瀟りのうた ・論語 学ぶということ ・論語 人間を見つめる	5	⑰	10月下旬		
11	4	・漢詩 絶句と律詩 ・古文に親しむ	6	⑱	11月下旬		
12	3	・児のそら寝 ・用光と白波 ・徒然草					
1	4	・徒然草 ・枕草子 ・折々のうた					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	地理総合	2	2	谷 澄雄
教科書名		出版社	学習書	学習期間
高等学校新地理総合		帝国書院	高等学校新地理総合	通年

レポートの種類	一般レポート (報告課題集)	選択レポート	①④⑥⑪⑫⑬	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合		100%			

指導目標

人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。

①現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

②現代の諸問題について、事実をもとに考察する力をつける。

③社会に生きる大人としての自覚や、日本の将来について自覚を深める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・世界の地形と大洋、大河 ・地球上の位置と私たちの生活 ・地球儀と地図 ・身の回りの地区・現代世界の国家 ・大地形と人々の生活					
5	3	・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川が作る地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河、乾燥、カルスト地形と人々の生活	1	①	5月中旬		
6	4	・気温、降水と人々の生活 ・大気循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯の生活 ・モンスーンの影響を受けてきた人々の生活	2	④	6月下旬		
7	2	・気候を生かした農業と人々の生活 ・世界の言語、宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活					
8	1	・世界の産業と人々の生活 農業、工業の発展					
9	3	・産業力が世界の生活文化に与える影響 ・経済成長による人々の生活の変化 東アジアの経済成長とその歩み ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響 EU統合と人々の生活	3	⑥	9月上旬		
10	4	・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問題 ・資源、エネルギー問題 ・人口問題	4	⑪	10月中旬		
11	4	・食料問題 ・都市、住居問題 ・相互に関連する地球的課題とその解決に向けて					

(繼續用紙)

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生美容コース	学 年・年 次	2年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	地理総合	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
12	3	- 日本の自然環境 地形、気候 - 地震、津波と防災 被災地の取り組み	5	⑫	12月上旬		
1	4	火山災害と防災 火山の恵み、災害 火山と共生する地域の取り組み					
2	4	- 気象災害と防災 さまざまな気象災害 気象災害への取り組み - 自然災害への備え 減災の取り組み 被災地への支援	6	⑬	2月中旬		
3	1	生活圏の調査と地域の展望 地理的課題、地域調査 現地調査、準備、実施					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	新歴史総合	2	2	谷 澄雄
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
高等学校歴史総合	第一学習社	高等学校新歴史総合	通年	

レポートの種類	一般レポート (報告課題集)	選択レポート	⑨⑩⑪⑫⑬⑭	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
 近代史を中心とした人間と社会の在り方についての見方、考え方を磨かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。
 ①現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
 ②現代の諸問題について、事実をもとに考察する力をつける。
 ③社会に生きる者としての自覚や、日本の将来について自覚を深める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	* 近現代の世界と日本 ・18世紀のアジアの繁栄 ・工業化の進展と 国民国家の建設 ・結びつく世界と日本の開国 ・帝国主義とアジア諸国の変容					
5	3	* 国際秩序の変化や大衆化と私たち ・第一次世界大戦と大衆社会 ヴェルサイユ・ワシントン体制	1	⑨	5月中旬		
6	4	* 国際秩序の変化や大衆化と私たち ・第一次世界大戦後アメリカの繁栄 ・第一次世界大戦にいたるまでの日本の様子 ヴェルサイユ体制下の日本の様子	2	⑩	6月下旬		
7	2	・明治～大正時代までの日本の動きの振り返り					
8	1	* 経済危機と第二次世界大戦					
9	3	* 経済危機と第二次世界大戦 ・世界恐慌と各国の対策(1) ・世界恐慌と各国の対策(2) ・世界恐慌とファシズムの台頭(1) (2)	3	⑪	9月下旬		
10	4	* 経済危機と第二次世界大戦 ・第二次世界大戦の勃発 ・第二次世界大戦下の各国の動き	4	⑫	10月下旬		
11	4	・第二次世界大戦中の日本の動き ・第二次世界大戦後の国際秩序の構築(1) ・第二次世界大戦後の国際秩序の構築(2) ・第二次世界大戦後の日本の動き	5	⑬	11月下旬		

(繼續用紙)

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生美容コース	学 年・年 次	3年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	新歴史総合	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
12	3	* 第二次世界大戦後の世界と日本 ・日本の新たな道	6	⑭	12月上旬		
1	4	* 世界秩序の変容と日本(1)					
2	4	* 世界秩序の変容と日本(2) ・地域紛争と国際社会					
3	1	* まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
公民	公共	2	2	谷 澄雄		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
公共		東京書籍	公共	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑤⑥⑧⑪⑭⑯	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評価算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。

①倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

②現代の諸問題について、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。

③社会に生きる大人としての自覚や、公共的な空間に生き日本の将来を担う公民としての自覚を深める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・青年期と自己形成 ・自己形成と社会への参画 ・個人として尊重される人間 ・社会的な存在としての人間 ・現代の世界と宗教 ・義務論と公正の原理	1	⑤	5月上旬		
5	3	・民王主義とは ・立憲主義とは ・人権保障の意義と展開 ・日本国憲法と三つの原理					
6	4	・基本的人権の保障 ・男女共同参画社会の実現に向けて ・私たちの民主政治 ・地方自治のしくみと役割	2	⑥			
7	2	・条例について ・住民投票を考える ・国会のしくみと役割			7月上旬		
8	1	・国会のしくみと役割 ・内閣のしくみと役割					
9	3	・法の成立と適用 ・市民生活と法 ・多様な契約 ・消費者の権利と責任 ・司法のしくみと役割	3	⑧			
10	4	・刑事司法と司法参加の意義 ・私たちと経済 ・市場経済のしくみ			10月上旬		
11	4	・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと働き ・中央銀行の役割と金融環境の変化	4	⑪			
12	3	・財政の働き、課題 ・社会保障の考え方			12月中旬		
1	4	・働くということ ・多様な職業選択 ・労働者の権利	5	⑭			
2	4	・現代の雇用、労働問題 ・国際社会の成り立ち ・国際連合の役割 ・日本の平和主義と冷戦 ・現代の紛争とその影響	6	⑯			
					2月中旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
公民	公共	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
3	1	・平和な国際社会に向けて ・貿易の仕組み ・国際金融のしくみと動向 ・国際経済の諸課題					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学 I	2	2	川口 一正
教科書名	出版社	学習書	学習期間	
数学 I Standard	東京書籍	数学 I Standard	通年	

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
数学について見方、考え方を働かせる力を養う。
①数学の理解を深める。
②思考力、判断力、表現力を育てる。
③数学能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・式の計算 整数 整数の加法、減法、乗法					
5	4	・因数分解 因数分解のくり出し 2次式の因数分解 因数分解の工夫	1	①	5月中旬		
6	4	・実数 実数 根号を含む式の計算 平方根	2	②	6月中旬		
7	2	・実数 根号を含む式の計算 分母の有理化 問題					
8	1	・方程式と不等式 不等式の性質					
9	3	・方程式と不等式 1次不等式 不等式とその解法 1時不等式の解法	3	③	9月上旬		
10	5	・1次不等式の応用 連立1次不等式の解法 ・データの整理と分析 データの整理	4	④	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学 I	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・データの整理と分析 データの整理 度数分布表 ヒストグラム	5	⑤	11月上旬		
12	3	・データの整理と分析 データの代表値 平均値 中央値	6	⑥	12月上旬		
1	4	・データの散らばり 四分位数 箱ひげ図 分散と標準偏差					
2	4	・データの相関 相関 相関係数					
3	1	・学習のまとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
数学	数学Ⅰ	2	2	川口 一正	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
数学Ⅰ Standard		東京書籍	数学Ⅰ Standard	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑦⑨⑩⑪⑫⑬	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
数学について見方、考え方を働かせる力を養う。 ①数学の理解を深める。 ②思考力、判断力、表現力を育てる。 ③数学能力を身につける。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・集合と論証 集合					
5	4	・命題と論証 命題と条件 論証	1	⑦	5月中旬		
6	4	・命題と論証 論証	2	⑨	6月中旬		
7	2	・2次関数 グラフ 2次関数					
8	1	・2次関数 グラフ グラフの平行移動					
9	3	・2次関数 グラフ 2次関数の最大・最小	3	⑩	9月上旬		
10	5	・2次方程式と2次不等式 2次関数のグラフ x軸の共有点 ・2次不等式	4	⑪	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学 I	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・鋭角の三角比 直角三角形と三角比	5	⑫	11月上旬		
12	3	・鋭角の三角比 ・三角比の拡張 三角比と座標	6	⑬	12月上旬		
1	4	・データの散らばり 四分位数 箱ひげ図 分散と基準偏差					
2	4	・データの相関 相関 相関係数					
3	1	・学習のまとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
数学	ベーシック数学	2	2	川口 一正		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
ベーシック数学		科技高	ベーシック数学	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	④⑤⑥⑦⑧⑨	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標						
数学について見方、考え方を働かせる力を養う。						
①数学の理解を深める。						
②思考力、判断力、表現力を育てる。						
③数学能力を身につける。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・正負の数と文字式 正負の数	1	④	6月上旬		
5	4	・正負の数と文字式 文字式 分配法則 ①					
6	4	・方程式 1次方程式 連立方程式 ・比例 反比例 比例					
7	2	・反比例					
8	1	・一次関数 一次関数の式					
9	3	・一次関数 一次関数のグラフ					
10	5	・三角形と平行 三角形 平行線と角 ・円周率 円周率 中心角	2	⑤	7月上旬		
			3	⑥	9月上旬		
			4	⑦	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
数学	ベーシック数学	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
11	4	・多項式 分配法則 ② 乗法公式	5	⑧	11月中旬		
12	3	・多項式 因数分解					
1	4	・平方根と2次方程式 平方根 2次方程式 ・2次関数	6	⑨	1月上旬		
2	4	・相似な図形と三平方の定理 相似な図形 三平方の定理					
3	1	・まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
理科	科学と人間生活	2	2	梅原 正美	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	高等学校 科学と人間生活	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	②③④⑤⑧⑨	面接時数	全実施時間数 36時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と科学技術の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

- ①科学技術の理解を深める。
- ②思考力、判断力、表現力を育てる。
- ③科学が人間生活に与える影響力考えさせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	第Ⅰ章 物質の科学 1節 材料とその利用 ・プラスチックの特徴、分類と用途 ・さまざまなプラスチック ・金属と人間生活	1	②	6月中旬		
5	4	1節 材料とその利用 ・資源の再利用 2節 衣料と食品					
6	4	第Ⅱ章 生命の科学 1節 ヒトの生命現象 ・タンパク質のはたらきと構造 ・病原体の排除 ・ヒトの視覚					
7	2	2節 微生物とその利用 ・微生物の発見 ・生態系内の微生物 ・微生物の利用					
8	1	2節 微生物とその利用 ・微生物の利用の広がり					
9	3	第Ⅲ章 熱や光の科学 1節 熱の性質とその利用 ・温度と熱運動 ・熱容量と比熱 ・熱の伝わり方	3	④	9月下旬		
10	4	第Ⅲ章 熱や光の科学 2節 光の性質とその利用 ・光の発生と速さ 反射 屈折 ・光の分散					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
理科	化学基礎	2	2	梅原 正美		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
高等学校 新化学基礎		第一学習社	高等学校 新化学基礎	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①④⑥⑩⑬⑮	面接時数	全実施時間数 39 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と化学の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①化学基礎の理解を深める。
②思考力、判断力、表現力を育てる。
③化学が人間生活に与える影響力考えさせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・物質の分類 ・物質を構成する元素					
5	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・元素の確認 ・物質の三態 原子のなりたち	1	①	5月下旬		
6	5	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・同一体とその利用 ・原子の電子配置 ・元素の周期律と周期表					
7	2	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節 復習	2	④	7月下旬		
8	1	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・イオン					
9	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・イオン結合 ・イオンからなる物質	3	⑥	9月下旬		
10	4	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・共有結合 ・分子の極性 ・分子間に働く力 ・金属結合と金属結晶					

(継続用紙)

所属	アトム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
理科	化学基礎	2	2	梅原 正美

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	第2章 物質の変化 1節 物質量と化学変化 ・原子 分子量 式量 ・物質量と粒子の数 ・物質量 質量 ・物質量と気体の体積	4	⑩	11月下旬		
12	3	第2章 物質の変化 1節 物質量と化学変化 ・溶解と濃度 ・化学反応式					
1	4	第2章 物質の変化 2節 酸 塩基とその反応 ・酸 塩基 ・酸 塩基の強弱 ・水素イオン濃度とPH ・中和と塩	5	⑬	1月中旬		
2	5	第2章 物質の変化 3節 ・酸化還元反応 ・酸化と還元 ・酸化剤と還元剤 ・金属のイオン化傾向	6	⑮	2月中旬		
3	2	第2章 物質の変化 復習 まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
保健体育	体育	3	3	中屋敷 南	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標
 人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。
 ①体とスポーツの文化の理解を深める。
 ②思考力、判断力、表現力を育てる。
 ③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	①	8月上旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツのはじまり					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * 文化としてのスポーツ					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * オリンピックとパラリンピックの意義	2	②	12月中旬		
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツが経済に及ぼす効果					
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツの高潔さとドーピング					
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツと環境					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	3	③	1月下旬		
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

2026年度 年間教育計画

所属	アトム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
保健体育	体育	2	2	中屋敷 南		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	④⑤	面接時数	全実施時間数 標準面接時数	時間 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合		100%				

指導目標

人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①体とスポーツの文化の理解を深める。

②思考力、判断力、表現力を育てる。

③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	④	9月中旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツにおける技能と体力					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツにおける技術と戦術					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	2	⑤	12月中旬		
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 技能の上達過程と練習					
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 効果的な動きのメカニズム					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
保健体育	体育	2	2	中屋敷 南		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑥⑦	面接時数	全実施時間数 標準面接時数	時間 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合		100%				

指導目標

人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①体とスポーツの文化の理解を深める。

②思考力、判断力、表現力を育てる。

③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	⑥	9月中旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * 生涯スポーツの見方・考え方					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * ライフスタイルに応じたスポーツ					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	2	⑦	12月中旬		
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツを推進する取り組み					
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 豊かなスポーツライフの創造					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
保健体育	保健	1	1	中屋敷 南	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合100%					

指導目標						
人間と健康・スポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。						
①健康についての理解を深める。						
②思考力、判断力、知識力を育てる。						
③自己の健康についての考えかたを身につける。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	1 現代社会と健康 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた	1	①	8月上旬		
5	3	1 現代社会と健康 ・生活習慣病の予防と回復					
6	5	1 現代社会と健康 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復					
7	4	1 現代社会と健康 ・運動と健康 ・食事と健康					
8	1						
9	4	1 現代社会と健康 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養、睡眠と健康	2	②	10月下旬		
10	4	1 現代社会と健康 ・喫煙と健康					
11	3	1 現代社会と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	3	③	12月上旬		
12	4	1 現代社会と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防、回復					
1	3	1 現代社会と健康 ・現代の感染症、予防 ・性感染症、エイズとその予防					
2	3	1 現代社会と健康 ・健康に関する意思決定、行動選択 ・健康に関する環境づくり	2				
3	3	2 安全な社会生活 ・安全な社会の形成 ・応急手当 ・心肺蘇生法					

2026年度 年間教育計画

所属	アトム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
保健体育	保健	1	1	中屋敷 南	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑦⑧⑨	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と健康・スポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①健康についての理解を深める。

②思考力、判断力、知識力を育てる。

③自己の健康についての考えかたを身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	3 生涯を通じる健康 ・ライフステージと健康 ・思春期と健康	1	⑦	9月上旬		
5	3	3 生涯を通じる健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠、出産と健康					
6	5	3 生涯を通じる健康 ・避妊法と人工妊娠中絶 ・結婚生活と健康					
7	4	3 生涯を通じる健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康					
8	1	3 生涯を通じる健康					
9	4	3 生涯を通じる健康 ・労働災害と健康					
10	4	3 生涯を通じる健康 ・健康的な職業生活	2	⑧	11月上旬		
11	3	3 生涯を通じる健康 ・健康的な職業生活					
12	4	4 健康を支える健康づくり ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備	3	⑨	12月中旬		
1	3	4 健康を支える健康づくり ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動					
2	3	4 健康を支える健康づくり ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用					
3	3	4 健康を支える健康づくり ・さまざまな保健活動、社会的対策 ・健康に関する環境づくりと社会参加					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
芸術	音楽Ⅰ	2	2	梅原 昇子	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
MOUSAI		教育芸術社	MOUSAI	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 39 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

音楽について見方、考え方を働かせる力を養う。

①音楽の理解を深める。

②歌唱力、創作力、表現力を育てる。

③音楽が社会をに与える力を考えることを身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・歌唱 ポピュラーソング * LEMON * 負けないで	1	①	5月下旬		
5	3	・歌唱 心の歌 歌曲 * 花 * 小さな空					
6	5	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください	2	②	6月下旬		
7	2	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください					
8	1	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください	3	③	9月下旬		
9	3	・歌唱 心の歌 * 夏の思い出					
10	4	・創作 * 旋律の雰囲気を変化させよう					
11	4	・創作 * 演奏スタイルを変化させよう	4	④	11月下旬		
12	3	・鑑賞 * ピアノによるさまざまな表現効果を聞き取ろう					
1	4	・創作 * 「コード進行」をもとにメロディーを作ろう	5	⑤	1月下旬		
2	5	・鑑賞 * オペラ * 日本の伝統音楽 * 西洋音楽	6	⑥	2月下旬		
3	2	・創作 * 音楽を作ろう					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
All Aboard! English CommunicationⅠ		東京書籍	Aboard! English Communication	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥⑦⑧	面接時数	全実施時間数 36 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合100%					

指導目標

英語で国際交流について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①英語の理解を深める。
- ②単語力、読解力、表現力を育てる。
- ③英語能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	・Warm-Up 1, 2 アルファベット 教室用英会話 ・Pre-Lesson 1, 2 be動詞 一般動詞 ・Lesson1 Breakfast around the World 過去形					
5	4	・Lesson1 Breakfast around the World 本文の説明 Exercise ・Lesson2 Australia's Cute Quokka 進行形	1	①	5月中旬		
6	4	・Lesson2 Australia's Cute Quokka 本文の説明 Exercise 文法のまとめ ・Lesson3 A Train Driver in Sanriku 助動詞	2	②	6月中旬		
7	2	・Lesson3 A Train Driver in Sanriku 本文の説明 Exercise					
8	1	・Lesson3	3	③	8月下旬		
9	3	・Lesson1 ・Lesson2 ・Lesson3 復習					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
外国語	英語コミュニケーション I	2	2	藤野 智加克

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
10	4	・Communication 道案内 ・Lesson4 A Miracle Mirror 不定詞 本文の説明 Exercise	4	④⑤	10月中旬		
11	4	・Lesson4 A Miracle Mirror 不定詞の練習 ・英文Eメールの書き方	5	④⑥	11月上旬		
12	3	・Lesson3 ・Lesson4 復習					
1	4	・Lesson5 Learning from the Sea 動名詞 本文の説明 Exercise ・英文のしくみ	6	④⑨	1月下旬		
2	3	・文法のまとめ 2 ・Short Stories in English 知覚動詞					
3	2	・Lesson1 ~ ・Lesson5 復習					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
All Aboard! EnglishCommunicationⅠ		東京書籍	Aboard! EnglishCommunicatio	通年	
レポートの種類	一般レポート (報告課題集)	選択レポート	52、54、56、57、60、61	面接時数	全実施時間数 36 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

英語で国際交流について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①英語の理解を深める。
- ②単語力、読解力、表現力を育てる。
- ③英語能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	・Lesson 6 A Funny picture from the Edo period 受け身について 本文説明 Exercise					
5	4	・Lesson 7 A diary of Hope 比較級について Exercise	1	52	5月中旬		
6	4	・Lesson 8 A Door to a New Life 現在完了形 本文説明	2	54	6月上旬		
7	2	・Lesson 8 Exercise					
8	1	・Communication 乗り換え案内	3	56	8月下旬		
9	3	・Lesson 6 ・Lesson 7 ・Lesson 8 復習 文法のまとめ					
10	4	・Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 本文説明 分詞について					

(継続用紙)

所属	アィム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	--

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・Lesson 9 Fighting Plastic Pollution Exercise	4	57	11月下旬		
12	3	・Lesson 9 Lesson 10 Pigs from across the Sea 関係代名詞について					
1	4	Lesson 10 Pigs from across the Sea 関係代名詞について 本文説明 Exercise	5	60	1月下旬		
2	3	・Reading 2 The Wizard of Oz 本文説明	6	61	2月中旬		
3	2	仮定法過法 文法のまとめ 4					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
家庭	家庭基礎	2	2	吉田 もゝ子	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
家庭基礎 気づく力 築く未来		実教出版	家庭基礎 気づく力 築く未来	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	1, 2, 3, 4	面接時数	全実施時間数 41時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合100%					

指導目標						
家庭生活について見方、考え方を働かせる力を養う。						
①家庭のあり方について理解を深める。						
②思考力、判断力、表現力を育てる。						
③生活衛生能力を身につける。						

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	4	第1章 これからの人生について考えてみよう ・人生を展望しよう ・生活設計 ・人生を設計するためにかんがえること					
5	3	第2章 自分らしい生き方と家族 1 自立と共生 ・自立とは 青年期を生きる 共に生きる 2 ライフキャリア ・仕事をする 職業労働と家事労働 ・働く人を支える社会 生活時間を考える 3 共に生きる家族 ・家族って何だろう ライフサイクルと家族 ・高齢期の家族 変化していく世帯構成と家庭の機能 ・家族の抱える問題とそのサポート 4 家族に関する法律 ・家族法の理念と背景 時代に応じた民法改正 ・家族に関する法律	1	①	5月下旬		
6	5	第3章 子どもとかかわる 1 子どもとは ・子どもの誕生 子どもの誕生 2 子どもの発達 ・かかわりのなかの発達 知的発達 ・身体の発育 発達 3 子どもの生活 ・子どもの生活習慣 子どもの生活管理 ・子どもと遊び 4 子どもをはぐくむ ・子どもを育てる意味 子どもの権利を考えよう					
7	4	第4章 高齢者とかかわる 1 高齢社会に生きる 高齢社会の現状と課題 2 高齢者を知る 高齢の心身の変化 生活 3 高齢者の自立を支える 高齢者の生活を支える介護 4 高齢社会を支えるしくみ 介護と課題	2	②	7月上旬		

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
家庭	家庭基礎	2	2	吉田 もい子

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
8	1	第1章 ～ 第4章 復習 まとめ	3	③	10月下旬		
9	4	第5章 社会とかかわる 1 支えあって生きる ・福祉とは ・社会保障制度とは 2 共生社会を生きる ・地域で支えあう暮らし ・社会の一員としての私たちの役割 ・ボランティア活動					
10	4	復習 まとめ 第6章 食生活をつくる 1 日本の食文化の形成・日本食文化 特徴 2 私たちの食生活 ・ライフステージと食生活 ・日本の食卓の課題 ・食を楽しむ					
11	3	3 栄養と食品のかかわり ・食品の栄養素とからだの成分 ・炭水化物 脂質 たんぱく質 ・ミネラル ビタミン その他 食品	4	④	1月下旬		
12	4	4 食品の選び方と安全 ・食品の選び方 ・保存 ・衛生と安全					
1	3	5 食事の計画と調理 ・食事接種基準 めやす ・家族の食事計画 6 こねからの食生活を考える ・食の安全と環境への配慮					
2	3	第7章 衣生活をつくる 1 人と衣類のかかわり ・衣類の機能 素材 性能 2 素材の種類 3 衣類の選択 第8章 住生活をつくる					
3	3	第9章 消費行動を考える 第10章 経済的に自立する					

《留意事項》

指定科目
理容

2026年度 年間教育計画

所属		アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース		学年・年次	1年	
教科	科目		単位数	標準単位数		担当者				
国語	現代の国語		2	2		松永 みゆき				
教科書名			出版社	学習書		学習期間				
新編現代の国語			東京書籍	新編現代の国語		通年				
レポートの種類	一般レポート 報告課題集		選択レポート	①②④⑥⑩⑫		面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間			
定期試験	年間・学期 4 回		評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。						
定期試験の評価割合		100%								
指導目標										
人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。										
①文章を、読み解く力を身につける。										
②思考力、判断力、表現力を育てる。										
③他者とのコミュニケーション能力を身につける。										
月	指導時数	単元・学習内容				レポート指導			試験範囲	備考
						回数	選択番号	提出日		
4	3	・ルリボシカミキリの青								
5	4	・未来をつくる想像力				1	⑫	5月上旬		
		・気になるニュースについて話そう								
6	4	・気になるニュースについて話そう				2	①	6月上旬		
		・わかりやすい説明をしよう								
7	2	・無彩の色				3	②	7月上旬		
8	1	・鍋洗いの日々								
9	3	・鍋洗いの日々				4	④	9月上旬		
		・森で染める人								
10	5	・美しさの発見								
		・りんごのほっぺ								
11	4	・真の自立とは								
12	3	・真の自立とは				5	⑥	12月上旬		
		・不思議な拍手								
1	4	・不思議な拍手								
		・手紙、メールの書き方								
		・履歴書の書き方				6	⑩	1月下旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
国語	現代の国語	2	2	松永 みゆき

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
2	4	・履歴書の書き方					
3	1	・履歴書の書き方					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
国語	言語文化	2	2	松永 みゆき	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
新編言語文化		東京書籍	新編言語文化	通年	
レポートの種類	一般レポート （報告課題集）	選択レポート	①③⑥⑭⑰⑱	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
 人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。
 ①自国の言語文化の理解を深める。
 ②思考力、判断力、表現力を育てる。
 ③自分の考えを伝える能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
4	3	・とんかつ	1	①	5月上旬		
5	4	・羅生門			2		
6	4	・雪の深さを ・「美しい」ということ	3	⑥			
7	2	・訓読の基本					
8	1	・故事成語					
9	3	・故事成語 ・雨漏りのうた	4	⑭	9月中旬		
10	5	・雨漏りのうた ・論語 学ぶということ ・論語 人間を見つめる	5	⑰	10月下旬		
11	4	・漢詩 絶句と律詩 ・古文に親しむ	6	⑱	11月下旬		
12		・児のそら寝 ・用光と白波 ・徒然草					
1	4	・徒然草 ・枕草子 ・折々のうた					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
国語	言語文化	2	2	松永 みゆき

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
2	4	・折々のうた ・デューク					
3	1	・デューク					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
地理 歴史	地理総合	2	2	谷 澄雄		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
高等学校新地理総合		帝国書院	高等学校新地理総合	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①④⑥⑪⑫⑬	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 1 時間
定期試験	年度・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。

①現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

②現代の諸問題について、事実をもとに考察する力をつける。

③社会に生きる大人としての自覚や、日本の将来につて自覚を深める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・世界の地形と太洋、大河 ・地球上の位置と私たちの生活 ・地球儀と地図 ・身の回りの地区・現代世界の国家 ・大地形と人々の生活					
5	4	・変動帯と人々の生活 ・安定地域と人々の生活 ・河川が作る地形と人々の生活 ・海岸の地形と人々の生活 ・氷河、乾燥、カルスト地形と人々の生活	1	①	5月中旬		
6	4	・気温、降水と人々の生活 ・大気大循環と人々の生活 ・世界の植生と気候区分 ・熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯の生活 ・モンスーンの影響を受けてきた人々の生活	2	④	6月下旬		
7	2	・気候を生かした農業と人々の生活 ・世界の言語、宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活					
8	1	・世界の産業と人々の生活 農業、工業の発展					
9	3	・産業力が世界の生活文化に与える影響 ・経済成長による人々の生活の変化 東アジアの経済成長とその歩み ・地域統合が人々の生活や産業に与える影響 EU統合と人々の生活	3	⑥	9月上旬		
10	5	・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問題 ・資源、エネルギー問題 ・人口問題	4	⑪	10月中旬		
11	4	・食料問題 ・都市、住居問題 ・相互に関連する地球的課題とその解決に向けて					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	地理総合	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
12	3	・日本の自然環境 地形、気候 ・地震、津波と防災 被災地の取り組み	5	⑫	12月上旬		
1	4	・火山災害と防災 火山の恵み、災害 火山と共生する地域の取り組み					
2	4	・気象災害と防災 さまざまな気象災害 気象災害への取り組み ・自然災害への備え 減災の取り組み 被災地への支援	6	⑬	2月中旬		
3	1	・生活圏の調査と地域の展望 地理的課題、地域調査 現地調査、準備、実施					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
地理 歴史	新歴史総合	2	2	谷 澄雄	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
高等学校歴史総合		第一学習社	高等学校新歴史総合	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑨⑩⑪⑫⑬⑭	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
近代史を中心とした人間と社会の営みについての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。
①現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
②現代の諸問題について、事実をもとに考察する力をつける。
③社会に生きる人としての自覚や、日本の将来について自覚を深める

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	* 近現代の世界と日本 ・18世紀のアジアの繁栄 ・工業化の進展と 国民国家の建設 ・結びつく世界と日本の開国 ・帝国主義とアジア諸国の変容					
5	4	* 国際秩序の変化や大衆化と私たち ・第一次世界大戦と大衆社会 ヴェルサイユ・ワシントン体制	1	⑨	5月中旬		
6	4	* 国際秩序の変化や大衆化と私たち ・第一次世界大戦後アメリカの繁栄 ・第一次世界大戦にいたるまでの日本の様子 ヴェルサイユ体制下の日本の様子	2	⑩	6月下旬		
7	2	・明治～大正時代までの日本の動きの振り返り					
8	1	* 経済危機と第二次世界大戦					
9	3	* 経済危機と第二次世界大戦 ・世界恐慌と各国の対策(1) ・世界恐慌と各国の対策(2) ・世界恐慌とファシズムの台頭(1) (2)	3	⑪	9月下旬		
10	5	* 経済危機と第二次世界大戦 ・第二次世界大戦の勃発 ・第二次世界大戦下の各国の動き	4	⑫	10月下旬		
11	4	・第二次世界大戦中の日本の動き ・第二次世界大戦後の国際秩序の構築(1) ・第二次世界大戦後の国際秩序の構築(2) ・第二次世界大戦後の日本の動き	5	⑬	11月下旬		

(繼續用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
地理 歴史	新歴史総合	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
12	3	* 第二次世界大戦後の世界と日本 ・日本の新たな道	6	⑭	12月上旬		
1	4	* 世界秩序の変容と日本(1)					
2	4	* 世界秩序の変容と日本(2) ・地域紛争と国際社会					
3	1	* まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
公民	公共	2	2	谷 澄雄		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
公共		東京書籍	公共	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑤⑥⑧⑪⑭⑯	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
 人間と社会の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、国際社会に主体的・平和的に生きる力を養う。
 ①倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、情報を効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
 ②現代の諸問題について、事実をもとに多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。
 ③社会に生きる大人としての自覚や、公共的な空間に生き日本の将来を担う公民としての自覚を深める。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・青年期と自己形成 ・自己形成と社会への参画 ・個人として尊重される人間 ・社会的な存在としての人間 ・現代の世界と宗教 ・義務論と公正の原理 ・民主主義とは ・立憲主義とは	1	⑤	5月上旬		
5	4	・人権保障の意義と展開 ・日本国憲法と三つの原理					
6	4	・基本的人権の保障 ・男女共同参画社会の実現に向けて ・私たちの民主政治 ・地方自治のしくみと役割	2	⑥			
7	2	・条例について ・住民投票を考える ・国会のしくみと役割			7月上旬		
8	1	・国会のしくみと役割 ・内閣のしくみと役割					
9	3	・法の成立と適用 ・市民生活と法 ・多様な契約 ・消費者の権利と責任 ・司法のしくみと役割	3	⑧			
10	5	・刑事司法と司法参加の意義 ・私たちと経済 ・市場経済のしくみ			10月上旬		
11	4	・国民所得と経済成長 ・金融のしくみと働き ・中央銀行の役割と金融環境の変化	4	⑪			
12	3	・財政の働き、課題 ・社会保障の考え方			12月中旬		
1	4	・働くということ ・多様な職業選択 ・労働者の権利	5	⑭			
2	4	・現代の雇用、労働問題 ・国際社会の成り立ち ・国際連合の役割 ・日本の平和主義と冷戦 ・現代の紛争とその影響	6	⑯		2月中旬	

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
公民	公共	2	2	谷 澄雄

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
3	1	・平和な国際社会に向けて ・貿易の仕組み ・国際金融のしくみと動向 ・国際経済の諸課題					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
数学	数学 I	2	2	川口 一正	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
数学 I Standard		東京書籍	数学 I Standard	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標

数学について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①数学の理解を深める。
- ②思考力、判断力、表現力を育てる。
- ③数学能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・式の計算 整数 整数の加法、減法、乗法					
5	4	・因数分解 因数分解のくり出し 2次式の因数分解 因数分解の工夫	1	①	5月中旬		
6	4	・実数 実数 根号を含む式の計算 平方根	2	②	6月中旬		
7	2	・実数 根号を含む式の計算 分母の有理化 問題					
8	1	・方程式と不等式 不等式の性質					
9	3	・方程式と不等式 1次不等式 不等式とその解法 1時不等式の解法	3	③	9月上旬		
10	5	・1次不等式の応用 連立1次不等式の解法 ・データの整理と分析 データの整理	4	④	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	--

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学Ⅰ	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・データの整理と分析 データの整理 度数分布表 ヒストグラム	5	⑤	11月上旬		
12	3	・データの整理と分析 データの代表値 平均値 中央値	6	⑥	12月上旬		
1	4	・データの散らばり 四分位数 箱ひげ図 分散と基準偏差					
2	4	・データの相関 相関 相関係数					
3	1	・学習のまとめ					

《留意事項》

2025年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
数学	数学Ⅰ	2	2	川口 一正	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
数学Ⅰ Standard		東京書籍	数学Ⅰ Standard	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑦⑨⑩⑪⑫⑬	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標

数学について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①数学の理解を深める。
- ②思考力、判断力、表現力を育てる。
- ③数学能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・集合と論証 集合					
5	4	・命題と論証 命題と条件 論証	1	⑦	5月中旬		
6	4	・命題と論証 論証	2	⑨	6月中旬		
7	2	・2次関数 グラフ 2次関数					
8	1	・2次関数 グラフ グラフの平行移動					
9	3	・2次関数 グラフ 2次関数の最大・最小	3	⑩	9月上旬		
10	5	・2次方程式と2次不等式 2次関数のグラフ x軸の共有点 ・2次不等式	4	⑪	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
数学	数学 I	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・鋭角の三角比 直角三角形と三角比	5	⑫	11月上旬		
12	3	・鋭角の三角比 ・三角比の拡張 三角比と座標	6	⑬	12月上旬		
1	4	・データの散らばり 四分位数 箱ひげ図 分散と基準偏差					
2	4	・データの相関 相関 相関係数					
3	1	・学習のまとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
数学	ベーシック数学	2	2	川口 一正	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
ベーシック数学		科技高	ベーシック数学	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	④⑤⑥⑦⑧⑨	面接時数	全実施時間数 38 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標
 数学について見方、考え方を働かせる力を養う。
 ①数学の理解を深める。
 ②思考力、判断力、表現力を育てる。
 ③数学能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・正負の数と文字式 正負の数					
5	4	・正負の数と文字式 文字式 分配法則 ①					
6	4	・方程式 1次方程式 連立方程式 ・比例 反比例 比例	1	④	6月上旬		
7	2	・反比例	2	⑤	7月上旬		
8	1	・一次関数 一次関数の式					
9	3	・一次関数 一次関数のグラフ	3	⑥	9月上旬		
10	5	・三角形と平行 三角形 平行線と角 ・円周率 円周率 中心角	4	⑦	10月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
数学	ベーシック数学	2	2	川口 一正

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
11	4	・多項式 分配法則 ② 乗法公式	5	⑧	11月中旬		
12	3	・多項式 因数分解					
1	4	・平方根と2次方程式 平方根 2次方程式 ・2次関数	6	⑨	1月上旬		
2	4	・相似な図形と三平方の定理 相似な図形 三平方の定理					
3	1	・まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
理科	科学と人間生活	2	2	梅原 正美	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
高等学校 科学と人間生活		第一学習社	高等学校 科学と人間生活	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	②③④⑤⑧⑨	面接時数	全実施時間数 36時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間と科学技術の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

- ①科学技術の理解を深める。
- ②思考力、判断力、表現力を育てる。
- ③科学が人間生活に与える影響力考えさせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	第Ⅰ章 物質の科学 1節 材料とその利用 ・プラスチックの特徴、分類と用途 ・さまざまなプラスチック ・金属と人間生活					
5	3	1節 材料とその利用 ・資源の再利用 2節 衣料と食品					
6	5	第Ⅱ章 生命の科学 1節 ヒトの生命現象 ・タンパク質のはたらきと構造 ・病原体の排除 ・ヒトの視覚	1	②	6月中旬		
7	2	2節 微生物とその利用 ・微生物の発見 ・生態系内の微生物 ・微生物の利用	2	③	7月中旬		
8	1	2節 微生物とその利用 ・微生物の利用の広がり					
9	3	第Ⅲ章 熱や光の科学 1節 熱の性質とその利用 ・温度と熱運動 ・熱容量と比熱 ・熱の伝わり方	3	④	9月下旬		
10	4	第Ⅲ章 熱や光の科学 2節 光の性質とその利用 ・光の発生と速さ 反射 屈折 ・光の分散					

(繼續用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者
理科	科学と人間生活	2	2	梅原 正美

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択 番号	提出日		
11	4	第Ⅲ章 熱や光の科学 ・電磁波の種類とその利用 復習	4	⑤	11月下旬		
12	3	第Ⅰ章 物質の科学 復習					
1	4	第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 1節 自然景観と自然災害 ・日本列島のなりたち ・火山活動と地表の変化 ・火山災害と防災	5	⑧	1月中旬		
2	5	第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 1節 自然景観と自然災害 ・地震活動と地表の変化 ・地震災害と防災 ・水のはたらきと地表の変化 ・気象災害と防災 2節 太陽と地球	6	⑨	2月中旬		
3	2	第Ⅴ章 これからの科学と人間生活 復習まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
理科	化学基礎	2	2	梅原 正美		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
高等学校 新化学基礎		第一学習社	高等学校 新化学基礎	通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①④⑥⑩⑬⑮	面接時数	全実施時間数 36 時間 標準面接時数 2 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	100%					

指導目標
 人間と化学の在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。
 ①化学基礎の理解を深める。
 ②思考力、判断力、表現力を育てる。
 ③化学が人間生活に与える影響力考えさせる。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・物質の分類 ・物質を構成する元素					
5	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・元素の確認 ・物質の三態 原子のなりたち	1	①	5月下旬		
6	5	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節・同一体とその利用 ・原子の電子配置 ・元素の周期律と周期表					
7	2	第Ⅰ章 物質とその構成要素 1節 復習	2	④	7月下旬		
8	1	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・イオン					
9	3	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・イオン結合 ・イオンからなる物質	3	⑥	9月下旬		
10	4	第Ⅰ章 物質とその構成要素 2節・化学結合 ・共有結合 ・分子の極性 ・分子間に働く力 ・金属結合と金属結晶					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
理科	化学基礎	2	2	梅原 正美

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	第2章 物質の変化 1節 物質量と化学変化 ・原子 分子量 式量 ・物質量と粒子の数 ・物質量と質量 ・物質量と気体の体積	4	⑩	11月下旬		
12	3	第2章 物質の変化 1節 物質量と化学変化 ・溶解と濃度 ・化学反応式					
1	4	第2章 物質の変化 2節 酸 塩基とその反応 ・酸 塩基 ・酸 塩基の強弱 ・水素イオン濃度とPH ・中和と塩	5	⑬	1月中旬		
2	5	第2章 物質の変化 3節 酸化還元反応 ・酸化と還元 ・酸化剤と還元剤 ・金属のイオン化傾向	6	⑮	2月中旬		
3	2	第2章 物質の変化 復習 まとめ					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
保健体育	体育	3	3	中屋敷 南		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年		

レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①体とスポーツの文化の理解を深める。

②思考力、判断力、表現力を育てる。

③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	①	8月上旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツのはじまり					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * 文化としてのスポーツ					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * オリンピックとパラリンピックの意義	2	②	12月中旬		
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツが経済に及ぼす効果					
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツの高潔さとドーピング					
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツと環境					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	3	③	1月下旬		
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
保健体育	体育	2	2	中屋敷 南	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年	
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	④⑤	面接時数	全実施時間数 41 時間
	報告課題集				標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①体とスポーツの文化の理解を深める。

②思考力、判断力、表現力を育てる。

③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	④	9月中旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツにおける技能と体力					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * スポーツにおける技術と戦術					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 技能の上達過程と練習	2	⑤	12月中旬		
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 効果的な動きのメカニズム					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	3年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
保健体育	体育	2	2	中屋敷 南		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	⑥⑦	面接時数	全実施時間数 標準面接時数	時間 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合	100%					

指導目標

人間とスポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

①体とスポーツの文化の理解を深める。

②思考力、判断力、表現力を育てる。

③自己の体力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	1	⑥	9月中旬		
5	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
6	5	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * 生涯スポーツの見方・考え方					
7	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス * ライフスタイルに応じたスポーツ					
8	1	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり)					
9	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
10	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス	2	⑦	12月中旬		
11	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * スポーツを推進する取り組み					
12	4	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * 豊かなスポーツライフの創造					
1	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
2	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					
3	3	* 体づくりの運動 (ストレッチ・体づくり) * ダンス					

年間教育計画

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生理容コース	学 年・年 次	1年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
保健体育	保健	1	1	中屋敦 南	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
現代高等保健体育		大修館	現代高等保健体育	通年	
レポートの種類	一般レポート (報告課題集)	選択レポート	①②③	面接時数	全実施時間数 41 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

人間と健康・スポーツの在り方についての見方、考え方を働かせ、現代の生きる力を養う。

- ①健康についての理解を深める。
- ②思考力、判断力、知識力を育てる。
- ③自己の健康についての考えかたを身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	1 現代社会と健康 ・健康の考え方と成り立ち ・私たちの健康のすがた	1	①	8月上旬		
5	3	1 現代社会と健康 ・生活習慣病の予防と回復					
6	5	1 現代社会と健康 ・がんの原因と予防 ・がんの治療と回復					
7	4	1 現代社会と健康 ・運動と健康 ・食事と健康					
8	1						
9	4	1 現代社会と健康 ・運動と健康 ・食事と健康 ・休養、睡眠と健康	2	②	10月下旬		
10	4	1 現代社会と健康 ・喫煙と健康					
11	3	1 現代社会と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	3	③	12月上旬		
12	4	1 現代社会と健康 ・精神疾患の特徴 ・精神疾患の予防、回復					
1	3	1 現代社会と健康 ・現代の感染症、予防 ・性感染症、エイズとその予防					
2	3	1 現代社会と健康 ・健康に関する意思決定、行動選択 ・健康に関する環境づくり					
3	3	2 安全な社会生活 ・安全な社会の形成 ・応急手当 ・心肺蘇生法					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
芸術	音楽Ⅰ	2	2	梅原 昇子	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
MOUSAI		教育芸術社	MOUSAI	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	①②③④⑤⑥	面接時数	全実施時間数 39 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合 100%					

指導目標

音楽について見方、考え方を働かせる力を養う。

①音楽の理解を深める。

②歌唱力、創作力、表現力を育てる。

③音楽が社会をに与える力を考えることを身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・歌唱 ポピュラーソング * LEMON * 負けないで	1	①	5月下旬		
5	3	・歌唱 心の歌 歌曲 * 花 * 小さな空					
6	5	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください			6月下旬		
7	2	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください	2	②			
8	1	・歌唱 ポピュラーソング 合唱 * 翼をください					
9	3	・歌唱 心の歌 * 夏の思い出			9月下旬		
10	4	・創作 * 旋律の雰囲気を変化させよう	4	④			
11	4	・創作 * 演奏スタイルを変化させよう			11月下旬		
12	3	・鑑賞 * ピアノによるさまざまな表現効果を聞き取ろう					
1	4	・創作 * 「コード進行」をもとにメロディーを作ろう	5	⑤	1月下旬		
2	5	・鑑賞 * オペラ * 日本の伝統音楽 * 西洋音楽			2月下旬		
3	2	・創作 * 音楽を作ろう					

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克		
教科書名		出版社	学習書	学習期間		
All Aboard ! English Communication Ⅰ		東京書籍	All Aboard ! English Communication	通年		
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	④⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿	面接時数	全実施時間数 36 時間 標準面接時数 2 時間	
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。			
定期試験の評価割合		100%				

指導目標

英語で国際交流について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①英語の理解を深める。
- ②単語力、読解力、表現力を育てる。
- ③英語能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・Warm-Up 1, 2 アルファベット 教室用英会話 ・Pre-Lesson 1, 2 be動詞 一般動詞 ・Lesson1 Breakfast around the World 過去形					
5	3	・Lesson1 Breakfast around the World 本文の説明 Exercise ・Lesson2 Australia's Cute Quokka's 進行形	1	④	5月中旬		
6	5	・Lesson2 Australia's Cute Quokka's 本文の説明 Exercise 文法のまとめ ・Lesson3 A Train Driver in Sanriku 助動詞	2	⑦	6月中旬		
7	2	・Lesson3 A Train Driver in Sanriku 本文の説明 Exercise					
8	1	・Lesson3	3	⑧	8月下旬		
9	3	・Lesson1 ・Lesson2 ・Lesson3 復習					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
10	4	・Communication 道案内 ・Lesson4 A Miracle Mirror 不定詞 本文の説明 Exercise	4	㊸	10月中旬		
11	4	・Lesson4 A Miracle Mirror 不定詞の練習 ・英文Eメールの書き方	5	㊸	11月上旬		
12	3	・Lesson3 ・Lesson4 復習					
1	4	・Lesson5 Learning from the Sea 動名詞 本文の説明 Exercise ・英文のしくみ	6	㊸	1月下旬		
2	5	・文法のまとめ 2 ・Short Stories in English 知覚動詞					
3	2	・Lesson1 ~ ・Lesson5 復習					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所 属	アイム湘南理容美容専門学校	学 科	普通科	コ ー ス	衛生理容コース	学 年・年 次	2 年
-----	---------------	-----	-----	-------	---------	---------	-----

教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
All Aboard! EnglishCommunicationⅠ		東京書籍	Aboard! EnglishCommunication	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	52、54、56、57、60、61	面接時数	全実施時間数 36 時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標

英語で国際交流について見方、考え方を働かせる力を養う。

- ①英語の理解を深める。
- ②単語力、読解力、表現力を育てる。
- ③英語能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	3	・Lesson 6 A Funny picture from the Edo period 受け身について 本文説明 Exercise					
5	3	・Lesson 7 A diary of Hope 比較級について Exercise	1	52	5月中旬		
6	5	・Lesson 8 A Door to a New Life 現在完了形 本文説明	2	54	6月上旬		
7	2	・Lesson 8 Exercise					
8	1	・Communication 乗り換え案内	3	56	8月下旬		
9	3	・Lesson 6 ・Lesson 7 ・Lesson 8 復習 文法のまとめ					
10	4	・Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 本文説明 分詞について					

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	2年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	2	藤野 智加克

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
11	4	・Lesson 9 Fighting Plastic Pollution Exercise	4	57	11月下旬		
12	3	・Lesson 9 Lesson 10 Pigs from across the Sea 関係代名詞について					
1	4	Lesson 10 Pigs from across the Sea 関係代名詞について 本文説明 Exercise	5	60	1月下旬		
2	5	・Reading 2 The Wizard of Oz 本文説明	6	61	2月中旬		
3	2	仮定法過法 文法のまとめ 4					

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生理容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者	
家庭	家庭基礎	2	2	吉田 もい子	
教科書名		出版社	学習書	学習期間	
家庭基礎 気づく力 築く未来		実教出版	家庭基礎 気づく力 築く未来	通年	
レポートの種類	一般レポート 報告課題集	選択レポート	1, 2, 3, 4	面接時数	全実施時間数 41時間 標準面接時数 2 時間
定期試験	年間・学期 4 回	評定算出方法	試験成績100点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。		
定期試験の評価割合	100%				

指導目標
 家庭生活について見方、考え方を働かせる力を養う。
 ①家庭のあり方について理解を深める。
 ②思考力、判断力、表現力を育てる。
 ③生活衛生能力を身につける。

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	4	第1章 これからの人生について考えてみよう ・人生を展望しよう ・生活設計 ・人生を設計するためにかんがえること					
5	3	第2章 自分らしい生き方と家族 1 自立と共生 ・自立とは ・青年期を生きる ・共に生きる 2 ライフキャリア ・仕事をする ・職業労働と家事労働 ・働く人を支える社会 ・生活時間を考える 3 共に生きる家族 ・家族って何だろう ・ライフサイクルと家族 ・高齢期の家族 ・変化していく世帯構成と家庭の機能 ・家族の抱える問題とそのサポート 4 家族に関する法律 ・家族法の理念と背景 ・時代に応じた民法改正 ・家族に関する法律	1	①	5月下旬		
6	5	第3章 子どもとかかわる 1 子どもとは ・子どもの誕生 ・子どもの誕生 2 子どもの発達 ・かかわりのなかの発達 ・知的発達 ・身体の発育 発達 3 子どもの生活 ・子どもの生活習慣 ・子どもの生活管理 ・子どもと遊び 4 子どもをはぐくむ ・子どもを育てる意味 ・子どもの権利を考えよう					
7	4	第4章 高齢者とかかわる 1 高齢社会に生きる ・高齢社会の現状と課題 2 高齢者を知る ・高齢の心身の変化 生活 3 高齢者の自立を支える ・高齢者の生活を支える介護 4 高齢社会を支えるしくみ ・介護と課題	2	②	7月上旬		

(継続用紙)

所属	アイム湘南理容美容専門学校	学科	普通科	コース	衛生美容コース	学年・年次	1年
----	---------------	----	-----	-----	---------	-------	----

教科	科目	単位数	標準単位数	担当者
家庭	家庭基礎	2	2	吉田 もゝ子

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
8	1	第Ⅰ章 ～ 第4章 復習 まとめ					
9	4	第5章 社会とかかわる 1 支えあって生きる ・福祉とは ・社会保障制度とは 2 共生社会を生きる ・地域で支えあう暮らし ・社会の一員としての私たちの役割 ・ボランティア活動					
10	4	復習 まとめ 第6章 食生活をつくる 1 日本の食文化の形成・日本食文化 特徴 2 私たちの食生活 ・ライフステージと食生活 ・日本の食卓の課題 ・食を楽しむ	3	③	10月下旬		
11	3	3 栄養と食品のかかわり ・食品の栄養素とからだの成分 ・炭水化物 脂質 たんぱく質 ・ミネラル ビタミン その他 食品					
12	4	4 食品の選び方と安全 ・食品の選び方 ・保存 ・衛生と安全					
1	3	5 食事の計画と調理 ・食事接種基準 めやす ・家族の食事計画 6 こねからの食生活を考える ・食の安全と環境への配慮	4	④	1月下旬		
2	3	第7章 衣生活をつくる 1 人と衣類のかかわり ・衣類の機能 素材 性能 2 素材の種類 3 衣類の選択 第8章 住生活をつくる					
3	3	第9章 消費行動を考える 第10章 経済的に自立する					

《留意事項》